がきかを考究中の

一、内閣審議會官制 一、內閣調查局官制

文官任用令中改正の件、

日九

水越內之介 基 本 勇 患

十月四

11 1

NE H

11

發行所

新京日日初開社 新京日日初開社

他の分野で第二、第三の専賣を憂へ 駐日大使に訓令發出 節の使命並にその行動に関し、日本の一般財務行政制度及び、で約三週間級と決定した出淵溪洲親等使、一市、気が投い日、月三日午前

二月四年十和

が重ねて日本政府に抗議提出に決したのは石油專賣其ものに對する反對はさ重ねて抗議を提出する樣 東京駐剳グルー大使に訓令した旨發表した、米國政府油專賣に對し機會均等 並に門戶開放に關する 條約違反の嫌を以て 日本政府に「ワシントン十八日發國通」 國際次官フイリツ プス氏は十八日 湍洲國政府の石 三の専賣方策を實施すべしとの杞憂より執拗に抗議を繰返す魂膽と解される ることながらその最も恐れるのは満洲國政府は更に他の各分野に亘り第二、第 **做議會官制案等** 

## る閣議 官制案は御諮詢を奏請せず

新

谷参事官から

會は廣田外相主催の許に十九(東京國通)第四回外務参與

るが引載き服田外相は五日出 重要報告あり、右に関する各 重要報告あり、右に関する各

る極東企業公司(養太金十萬 米東亜土木會社との合辨によ が、モバソ倉社と満株務

る段取となつた、而して役員いて役員その他を正式決定す

外交部顧問

にて發行

外交部次で宮殿を建築

あると

加州議會で

日本排斥の諸法案論議

本社を大連に置き第一階年

滿洲諸問題聽取

第四回外務參與會

設立問題並に日補間重要後の減り輸係側境紛争委

上程されてゐるが、州内に可成り反對意見有力で之等法案漁獵特許法案等日本人排斥を目的とする法案が多法案が多

樂に開する公職會は十七日に至り二週間延期となつ

宮殿建築に取りから

日本の墓道は賞識さるべきで

で、 馬等官々等俸給令中改正 奏譜に就ての正式手續さを 関する動令 その任用令改正の樞府御諸 での任用令改正の樞府御諸 をの任用令改正の樞府御諸

## 日佛合辨の極東企業

現定の執行を張調してるる事 向 現定の執行を張調してるる事 向 現定の執行を張調してるる事 向 に 大概念を示し、 聯盟規約 に 大概 を と述べて ある。 但しドイッ 関 と述べて ある。 但しドイッ 関 を と述べて ある。 但しドイッ 関 も 事を 承 郎、 十七日 夜 次の 意

例逸軍 當局は 戦備不備承認

開雲

○、各種集會にブラックリス 『時間を守れ』の運動再び起 を作成、にらむかな

人事往來

() 十八日午後來京國都

|條武二氏 (建築請負業)

一氏 (大林祖奉天支

第五章、米園は岐路に立てり をもたらす唯一の道である、関に與へた保護は漸州関陽社 納器に日く「日本が満洲

を氏 ( 漢字會社員 ) 同 を氏 ( 漢字會社員 ) 同

騰寫版

平氏(村井合名會社

文房具 及附屬品

祝町三月四 大氣堂 不平确氏(神戸會社員) 市本テル投稿・九日午後来京ヤマト北日午前五郎氏(夏媛縣、住友田) 同年後来京ヤマトホテルと、「一日年後来京ヤマトホテルと、「一日年後来京ヤマトホテルと、「一日年後来京ヤマトホテル

照男氏(大連會社員) NHC(奉天鐵道事務所 ちなづくと共に挙げるやらに職 りも肝高くきこえたの嫌悪は、 でもなづくと共に挙げるやらに職

郷を聞くやうにぶつた。

**新氏(和歐山縣漆器** | 「「「「「「「「「「「」」」」をしないだなんですのよ んですが、少し 元つてるた。 あの満り、ちつとも人息知り

と、永見はスク

は、は用った。

小學校

方されて林姜青貴湖 が葬機出設、三條通を である。

全

授業料規則公布さる

て云つた

漫然旅 より

吉田海軍軍

が入陆した際参謀長とし、

着任挨拶

製鋼温硬で北欧に危機を停ふ 果して欧州大戦の最高を繰返 す勇気ありや その日く

**刊令官歸京** 

一種の説明を試み参與員の語 外務参與會の主要議題は日本 り太平章器國川端の重大性を り太平章器國川端の重大性を

司令官、

長側總長、版石署長の出迎をうけ闘京した

洪財政部次長等

視察渡日

月三日午前

神網皇帝に御親書、そろく 精開展、承認の前提など騒ぐがしかし、酸然たる獨立國家 

プルから、脱子が充山つて腹を 「お願さま、聞るときはご一緒 でこの美しい二人の女性を、 を、何かの機式で些かでもあら

で、「「ない」というした。のも無難はない。が、験点にといこ人の女性を、 る。識が減じだけに、さう云ふとればは、 職年の もなく一緒に行かうと云つてる

**久野氏着任** 2万十年 一郎氏は十九日 着任検が兄妹貨物主任を命ぜられた

日午後五時三十分費あじあで命ぜられた久野友貞氏は十八

一寸見ると十七人にしか 二十でございますのよ 十の形を\*に

は、は、大きですね。使、十八ぐらあの情報を減難して、臓を腫らせかと思つてるました。 こんなことを話してるるうち、彼女は今階こそいろくなことを話してるるうち、彼女は今階こそいろくなこに、休憩の時間が過ぎて、もうとを随してしまはう。 雌のうちに、小熊の時間が過ぎて、もうとを随してしまはう。 雌のうちに、小熊の時間が過ぎて、もうとを随してしまはう。 雌のうち 想つた。「いるく動かだと 城脈は、從妹と一様に吹るこ

CIII

日七月五會初 同十四數是 國大九金縣期初

誤解された純情川岩水桐子作

11ストマン、コダック製 ボーストマン、コダック製 右格安に譲りたし 電話三三〇〇番 値



かつたので、瞬くうなづくやう

こんどのいたら、お聞りにな

廣告の御用は電三三〇〇番へ

乞御 申込

募員 員

(=)

### 蟻の這ひ出る隙も

同僚で喧嘩の上殺されたか

整庭では十九日午前九時頃荒 井司供科長、冥賀搜査班長等 りなく引揚げたが同僚と喧嘩 といはれてゐるが當局は骸重 犯人捜査中である 二十日公主資料局地本二十一日公主資産別の 日公主資産別の 日公主資産の 日四平有附属地本二十二日同 一年補別有本二十六日双胴子 本二十七日型商本二十五日四 一十九日八日の間 一十九日八日の間 一十九日八日の間 一十九日八日の間 一十九日八日の間 一十九日八日の間 一十九日八日の間

型域に致すること、なつた 診断無料投棄をなし其病苦の 診断無料投棄をなし其病苦の 新郷社員會新京聯合會では既 動で會長が空席中であつたが 動で會長が空席中であつたが 動で會長が空席中であつたが 地行、全員一致武田地方事務 施行、全員一致武田地方事務 が長を推し武田胤雄氏が聯合 社員會聯合會長 武田氏當選

巡

画施療班

日から來月末日まで

十字新京支部

の圏休は十一ヶ圏休七百二十八名、即ち 今月中に七百余

犯人逮捕中殉職

新京署が注意 東軍に献金した愛國心の結晶「て常局において考究中であつ、妖に鑑みこれが羅針盤ともい満額社員會が國防費として側「十三草側の使途については豫」たが議別における航空路の現

航空燈

台

所に

満鐵社員の國防献金で

高野佐三郎龍土に私激実の門 ・ 前となり小野派一刀洗を修業 がない

連より外務管側道教師として 職より外務管側道教師として のでは、 のでは、

堅の

を語る

の彦左

へ (容質はつどひよう

一、たる人物を社會へ送の

お酒は

明日の一日の一日の一日の八年前四時四十九分日の八年前四時四十九分日の八年前四時四十九分日の八年前四時四十九分日の八年前四時四十九分日の八年前四時四十九分

D

服はればれ

笑顔

. 80 . 80 1.00

國際國際 斯斯對對 企

けふの銀相場

會

害長窯業株式會社

總友 代族 代人 戶光光過過過 野野上山山能能能 嘉情小: 卵得保邦 高太三ッ太陽保邦 馬郎郎 ア郎藏乏夫 上モ混遠ノ

一度は孟家橋に ス る方針の下に活動を開始した 外ばもとより沿線各地の警戒 外ばもとより沿線各地の警戒 態よ酸重を極め轅の湿ひ出る かだるとより沿線各地の警戒 かかって来た 居る所へ来で見ると意外にも 対けて劇され鮮血にまみれて 共場に絶命してゐるのを弱見 に使用された滿人料理人の使 用する肉切庖丁が投出してあ り犯人は勿論同家の滿人主人

既に着工せられた 都大路 政機を握り日本武士道に理解 別が村大使を通じて贈呈される管であび

今年中には面目を一新?

「東京図通」去る二月牛塚東京市長よりスペインのマドリッド、バロセロナ、サンセバステャン三市に百本づる寄贈 日本櫻の手植

一十八日午後一時より署書では 年後一時より飲食店餐業者を 集め門田衛生主任より、辨當 の取扱ひ方、材料の選擇、洋 の取扱ひ等につき衛生上の社 を促しついで木内保安主任

古〇〇駅の各

十時より肥念公會堂に於て開幕課は。來る廿一日(日)午前本社後援王道學會主催の定備工道學會主催の定備 春季討伐

雨天順延

時日 午 開前

い、D 日 無難作に

得する模様であり期待せられ 明満各単校見童等にも御目見 が明確されて振りを複演 を表示していいのであり、音 拳闘王 神戸に寄港 タニー

て撃破して引退、ゼント・デムプシーを前後二回に戸世界重量拳闘選手権を確認 **器 春** 四二六話電

作用は愛NNOO番へ

外交員募集教育時為要素 0

事務所

書應一、携著 · Po · Po

街夜店募集

年四月 「サー保通及永樂町一丁目二丁目」 「大く位置」選定へ抽籤トス 「外で位置」選定へ抽籤トス 「外で位置」選定へ抽籤トス 「外で位置」選定へ抽籤トス 「外でで置」選定へ抽籤トス 「外でで置」選定へ抽籤トス 「外でで置」選定へ抽籤トス 「外でで置」選定へ抽籤トス 「外でで置」選定へ抽籤トス 「外でで置」選定へ抽籤トス 「おでする事務所に付い間合せランタシ 「おでする事務所に付い間合せランタシ

資山洋行内





海中の汽船と 陸地ごの無線電話 今秋頃から 一般化かり

犯人捜査を行つてゐる

雑載して感謝の意を述べた

二等兵等戰死

兒山

し、且つ饒却した兵舎病院監 場に遺棄された死体百余に達 ナ棟に達してゐる な其他賊の潜伏家屋等計百 博士犬ト

仙台からム首

明催日〈勝馬票〉量五圓 数育協會坪内啓治、間の博士犬トム號は帝 十九日午 一號は帝國 金正淵君負傷

(月) 日八廿 (月) 日九廿 四 (火) 日十三 月

統行中の船への伝統指が良好ならば

(土) 日 四 五 (金) 日 十 (土) 日—十月 (日) 日二十月

部樂俱馬賽京新 人法 香木〇五五 ,三二三二所務事話電 香七〇五五 部業俱馬賽













一、同 條件格 資格

念記年周廿◀ - 130 いやですわる級、些とも気取つて

なつたのよす…ですわ

「あら、ちがひます

大第に幸運に向

●大白 〉人 心を虚ふし能く 人言を容れて平和なれば吉 辛と壬と癸が吉

迷び迷びて元気

こなって斯界

六日間自轉車

元の强豪を尻目に単競争の花形選手

かけて、

ゴー

さわ

お笑い映畵

●四級の人 外に對する威勢 あれども内に淋しき所あり 内と丁と並が古

**紐育年中行事**、

して走り續ける

スポー

・ッ界の

大呼物

●三碧の人 身の健康を保ち 無益の塞想を去り吟を待て 所と丁と丑が吉

●一白の人 身飾りを質素に して分限を守れば大吉なり

ブラウン

主

演

●二黒の人 意地を張り過ぐ

「はははは」いやに気取るな

の、はツはツは……ひと目見たと

なんぞるませんのに……」

は好きになったのとる オー・・・だら

でそんなにが確ぶるなと

THE ST

「もう一温暖かべすんだ」

「それちやアンコールー

がをつけーと

「はい……」

「ナコ、そんなことあるもんか

「あとは忘れました」

重しかるか、からのか、其文句を

週上た時には何にもいへずよ うしろすがたにただ立くのよ

どんな現だか確だつて一種はしつ

人にしられて赤く吹くのよ

ネエー・愛して順戦ね

つそれたまかわをるわりちとへほにはるい

一でも、きまりがわるいんです

那能しやうとはみたのであつた。

人になら

深山の機大

きゃかからち

めいうか

うとうないっと

ないとうなった

のなったっちゃま

た我する形らはしき、愛して信歌 されたにおける滅代節は、瀬に敏

成ない…」

お師、解ない」と

るのよす

これから注意してほしいー、時際にな

よオ……今日もひとりで泣いてる

いやら申するのに之前、助器者ま

だナ。も一つやれ

と、昨夜青年那様所と嵐女皇役員な中の魅からの通信によるらしい

い、空氣? (禁土鉄) 水田八浦關英太朗書 爆点 『宝しうござるますか――ひと **隊**於

いか、数へてくれのヨオ……節な んかどうでもいよんだ。女句だけ いのよす 「ようん、出語」がやないの 「あら、限の文句ですわ」 『一何がなんだか、わからな 「コラ、ごまかしちやいかん」 「うん、それから?」

何がなんだか、わからないのよす 大・三〇中等演語解座(大連) 大・三〇中等演語解座(大連) 大・三〇 中等日語線座(奉天) 八・三〇 輝海市況(東京) 八・三〇 經濟市況(東京) 一〇・三〇 軽湧市況(東京) 一〇・五九 時 報(東京) 一〇・五九 時 報(東京) 「東京及大連) 「東京及大連) 五、〇〇 野球試合管況 東京大學野珠聯盟リーゲ戦 明治神宮外苑野珠聯盟リーゲ戦 東京入經濟市況、ニュ

で、近来はしからぬ流行が唄が忽

地震は至極本領である。そして

る。その激泉が対町合弟の其幹のにして松中の青年子女の間に揺が

200

「へえ、左即で御座います」

(二) 本の日 (三) 花吹雪川 (三) 春の預過 (大) 金魚やさん (大) 金魚やさん (大) 金魚やさん (大) 金魚やさん (大) 山の長谷山峻 香作曲 (大) 山の長谷山峻 香作曲 (大) 山の長谷山峻 香作曲 (大) 山の長谷山峻 香作曲 (大) 山の長谷山 岐 香作曲 (大) 山木 ・ 龍男

(一)室曲とお零 (一)室曲とお零 (一)室曲とお零 (一)室曲とお零 (一)室曲とお零 (一)室域 道雄作曲 宮城 道雄作曲 一部宮城 券子 一部宮城 券子 一部上野 惠子 

居

本化房憲輔氏永樂町から天容町一丁目十番地へ 一丁目十番地へ 一丁目十番地へ

(イ)管絃樂 (イ)管絃樂 (本もちゃの交響曲) (おもちゃの交響曲) (おもちゃの交響曲) (一) オルゴール (一) 第の鳴響 (二) 別し、 (二) 別し、 (二) 別の鳴響 (二) 別の鳴響 (六) 野畿演習 (六) 野畿演習 (六) 野畿演習 (六) 野畿演習

一〇、〇〇 北溝の時間(端語) 一〇、〇〇 北溝の時間(端語) 一、講演 ヘタルイジン) 新しき人々と新思想 一、レコード

生

▲ 第四辆市氏(花園町五丁目 大十七號)二)五男宏さん 一日出生 一日出生 一日出生

居住消息

▲大谷重大郎氏同 間開友肉生 個 61 寅昭 日十二月四 日八十月三個

格(三段)

新進青年手合 [\*+]



品作督監夢吐田內匠巨 影撮一操坂相•作原賞野中•載所日毎ーデンサ

耕島•勇杉小 演主子慶津高





様皆るゆ聳に街ヤイダ 切封畵映る優他其・ロト

映 寫

飛躍の のモ 道につきました。地味に必要な帝都キネマである事を の友として帝都キネマは常に進んで行きたいと思つ



おらしいほれ あなた 帝都キネマニデビ

版本日作特超社ーナーワ コーベ・ドイロ

五三二一〇人七〇八六六二二九六 〇〇〇六三五六

第一 B 公 四 車

春江。結婚 程薬較兒監督作品、大塚修右上トナ映畫社!! 五年度特作品、大塚修右にどの素らしく別朗な歓びっぱどの素が出る後、野朋な歓びのなたの質春の幸福を左右すのなたの質春の幸福を左右す

黃金菩薩劍

本刀土俵入

選 見 月 四 記 逃 世 手 念 B 日 會 (H 主 堂 新京 援 後 新京地方事務所社會 京 育 H ス

爆笑大勝利

和洋百貨

金泰洋行

店の門事

着!

ラソ

家賃金五十圓位までの住宅を至急借りたし

**バラヂオ普及 獣奈楽** 所

五月五日(第一日曜日)

家を求

金融組合では二十八日午 新京金融組合では二十八日午 後二時から記念及會室におい て第六回定時總會を開催左記 で第六回定時總會を開催左記 本項を附議する 一、昭和九年度决算報告、利 余金端分案並に監事の意見 書承任の件 四名改選の件 一、定款一部變更の件

唐紙幣の 連二十二百餘萬間で三月末の回收 高は一億三千六百餘萬間であるが、 一度の野の好成績を示してあるが、 「一百餘萬間で三月末の回收 一度の野の好成績を示してあるが、 「一百餘萬間で三月末の回收 一億四分弱金額にして五 がしなほ四分弱金額にして五 がしなほ四分弱金額にして五 がしなほ四分弱金額にして五 がしない。 がしない。 がしない。 がしない。 がいるが、 がいが、 がいが

八日前編)

十九日は二日間、一十九日は二日間、一十九日は二日間、一時別等、野村浩将監督抱腹に明別等、野村浩将監督抱腹に明別等、野村浩将監督抱腹にが浦田獨得オール、トーキにが浦田獨得オール、トーキにが浦田獨得オール、トーキ

方は左記へ

電話三八八五番二二泰號へ京日本橋通四九

田東高 10~10 日 田東高 10~10 日 東 10~10 日 10~10 日 東 10~10 日 日 10~10 日 10~10 日 日 10~10 日 日 10~10 日 10~10

新京取 引沙况市 表也

価値で不可

森 都子 共 演

者八履脈射持多四月二十一日午前迄二來社才以上二十才未滿高小卒栗以上,者一名採 滿洲航空戲新京管區

新京目拔きの場所目下盛業中御希望の 電話ニニニの事

御照會ありたし 以底 大同報社タイピスター 中込期日 四月廿五日 大日本タイプライター新屋商會新

第競場目技方法所時 7 ピスター競技大會 競技會係

小型活動プキルム反轉現像 現像、燒付、引伸 技術の優秀と迅速

ペルト氏の東京会談でバタビア会商再開に意見一致を 見た折柄とてサロン輸出統 制の線糾解決には相當否心 し、來る廿五日開かれる綿 工職のサロン商議委員會の 古意向を明かにし、商工省 に無骸件一任方を要望した ので輸出組合でも商工省の

を引けば却つて足りないぐ ちめでせら、大体引換期間 はもつと長くするのが普通 ですが満洲國の現状では偽 造紙幣が出たり、期限を長 くしてをけばいつまでも限 くしてをけばいつまでも限 ですがあれたり、期限を長 皆様の色

我代表出後 (神戸國通)シュネージに関かれる第十九同國際勞働總會 信一氏はじめ加藤、原政府代表、赤松、吉澤養本家代表、 護過氏他隨員四名は十七日來 静、十八日午後三時神戸出帆 整の盛大な歌送裡に吳越同船 で晴れの舞臺に上るべく勇躍 0

| 三月中における新京縣到着貨 | 単外品計 | 高さ2000 | 三次2000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 |

新京驛到着

シックな春装は!

さい。

▲大阪

策はそぞる

太

鄉

0 11

0 告

昨

品品 市 况

特子席五拾銭

銀行街 新來日

將來は有望

聖路易穀物社長談

民政都修務司當局は左の踊り許可と題する嫉聞記事に隣し

大豆の

舊北鐵ソ聯員

良質者に

轉籍許可

**独素を製出した、法案の 観点ボラー氏は十八日上 観点ボラー氏は十八日上** 

英支那艦隊

康徳十年說は虚報

現在は何等決定せず

十年度實施説は全然虚報で、今迄のところ實施期については何等の般東京に於る第二回治外法權撤廢委員會の决定事項として報道されの具體的方法を審議、着々進行中であが、確實なる筋の消息に據れ權撤廢問題は東京及び現地の密接なる連繫のもとに之が實施に關す

注目される支那への投資

脚係委員會に樹すれば支 加藤軍令部大長主催の敷型によにあり、阿笨は直ちに 観機會に御召の御沙汰を賜 セー大將夫妻に對し廿三日

- P - 公に招致され外務省 - 大は十八日夜外務次官ビ - 大は十八日夜外務次官ビ T 数禁止

會議の結果如何を

法案

される筈で傳統に輝く日英海 軍の一大交糧が行はれる悋で村五日には大臣官邸で大角海 軍の一大交糧が行はれる悋で 支那の吹く 笛に踊るな

査局長官及び審議會委員は 五月中旬から仕事始め?

に獲手の筈で

題より調査研究

金制度を始め現在問題となつ

イツ最高幹部の

重要協議結果に注目

英外務當局の非公式言明

一十日大連出帆の にして身許確實なる者に限 に上つで居るので思想堅 願ひ出て居る者は相當

皇帝皇后の 関査を進めて居る

愈々决定を見た……

審議會關係官制

**花御紋章に隣しては各項に準** 民政部は御肖像並に帝室の嗣 御肖像發賣禁止 民政部の訓令

機して不動に渉ることなき標 調令を殺した 一、皇帝皇后の御貨機は槐て

五、御紋章に對しては不敬の 行爲あるべからず 行爲あるべからず

て寫出するの外は之

在外朝鮮民會へ 補助金增額

盛會裡に式を終つた。

、本庄、荒木各大將、拓相を選へて奉行、張氏の良辭

開院式學行

斯る國家事務を一事務局が

とである然し蘇

蘇聯発薬員が本月十

店理代總宗新 康德學院

新京学学

電話五六一六番

支店設置 及 業務擴張御挨拶

に余る御愛顧を賜り誠に感謝にたへない次第で御座いま商會新京に出張所を設け假營業中は絶大なる御援助と身謹啓一時下陽春の候各位益々御多祥の御事と攀慶賀候弊 在の出張所としては業務執行上各位に御滿足申上兼本店 と合議の上高橋電氣商會新京支店と本日より改稱し同時 貫徹各位の御期特にお添い可申移轉旁々御揉拶申上ます に左記へ移轉と共に店內其他事業上に大革命をなし工事 す電氣工事の店として廣く信用を博しつ、有る弊店も現 點材料及附帶事業の器具等斷然誠意を本義として終始 理

滿洲電業股份有限公司滿洲國 中 央 銀 行 指定工

事

種目

各種 電氣器 具材料無線電信電話 有線電信 昭和十年四月十八日 變電所 屋內外線電氣工事 具 材料 販. 賣咖啡 設計工事監督

發電所

滿洲視察期待さる

資本金融代表の日程決る

十七日 同競牛前一、〇〇 神陽療牛後二、三〇雄基覗 間側の

本政府並に財界有力者と懇談 を交へ、又各産業観察に多忙 な日を過して来たが、一行は がなったが、一行は がなりである。 を受べ、以各産業観察に多忙

行事も本年は第二回を迎へ

十八日 雌基酸 朱乙膏午後五、〇〇 十九日 京城膏午後五、〇〇 一二十日 京城膏午後二、一五 一百数午後一〇、五 一一日 下馴寄午前七、三〇

外交部所屬機關 主任會議第二日

二日は十九日午前九時から外外交部所屬機職主任者會職第

出席し、第一日に引鞭き國内交部會議室に於て開催、全員

ンジケー

ト團の

移轉先 新京朝日通八十一番地表題

高橋電氣商會顯支店 支店長 高

得意樣各位

◎能率的-經濟的-近代的な ◎コダックデュオ六二〇名特点のジス



o廣告

11-3

大平文化の華

奈良の皇帝陛下

聽し召し長くも露台に御出ま

に拜された由である。

日程

一枝一二、二〇率 一枝一二、二〇率 一枝一二、二〇率

極東觀光會議

赤城滿鐵代表出發

**着午前人、〇〇**東京午後**設** 

五時年閉會した

道牌沿岸の植込地帯なども

在議洲國外國領事の収扱

經濟視祭團

順視察

酸午前一〇、一

町十一時出帆の熱河丸で赴京販売託赤城英道氏は十九日午

總局側北鮮管理局からもは

表者が出席する事になるで

東國際観光會議出席のほめ痛り東京で開催される第一回極

機道部旅客課長、加藤宣傳 機道部旅客課長、加藤宣傳

明一一、二九農

体代表者が構成メンバーを東極東経験の観光関係各圏

土地譲渡は

四川東治氏(今知合名社員)同日中正一郎氏(ハルビン新田中正一郎氏(ハルビン新田中正一郎氏)の

各寫真材料店にて販賣

届出てよ

元音談は印度以

作るもので鐵道省の関盟職 作るもので鐵道省の関盟職

「李天鵬通」第天市政会場附に李天鵬通」第天市政会場附

ボテル投宿中の蔵

に厭かず御眼を注がせられ、 車の 窓外に 映る経療い 風景

塔堂伽藍の春酣は

用 命

0

は……電話三三〇〇春へ

(上海で設行されてある 「オリエンタル、アフイ アズ」四月號に掲載され た掲題の東京通信を輸出

給六級体 ・ 建末、建二

王道學會定例继手前一年(日曜)午前十

新學講ニ十時ヨリ社會義テリ

漢江省公署接正 竹野 克已

滿洲國辭令

**排一回**質

▲阪神日英爲替

第一回質

日米爲替

福

給州省公署**管禁官** 給州省公署管禁官

恐怖の練獄上

建設事業に懸る疑問

# (良好なる事實は一般の夢、適丁るや否やを實験する要あ 「良好なる事實は一般の夢、適丁るや否やを實験する要あ 「良好なる事實は一般の夢、適丁るや否やを實験する要あ 「良好なる事實は一般の夢、適丁るや否やを實験する要あ 「良好なる事實は一般の夢、適丁るや否やを實験する要あ

皆蝕日蝕觀測に 各國權威者に案内狀發送

本年は間に合はぬ 質なることを證してゐる、そ の理由は新制下の満洲が成功 を證明してゐるからである、 本に存する危機に原因してゐ

治七級俸 三江省公署事務官 來田 良一

船三級俸 縣河省公署事務官 森 英

明年北海道で観測

職立要馬場事務官 職立要馬場事務官 職立要馬場事務官

一品料理色々 釜めし

市况





印染一式 瀬戶 口染

・・・・・ (本年京都より職人散名来京)

京百貨店 電話四八七六形

条道具と陶器類 億四全額拂込済 金銀

京百貨店 御覧下ふ まが ごさいます

は陥矯正へ 新京生活の (=)

時間勵行

満洲に植付けよ

安東省公帰迎事官 安東省公帰迎事官 紹月

在哈商工會議所會頭提唱

新六級條 新六級條 阿 事務官 居 學 荣 同 事務官 居 學 荣 小川彌三郎

社

ヴィ

あるのは政局である、何物に此の地に於いて事實上興味の

金事官 山下 補男

**製造事官 高井 池地郷金事官 石 田 茂 棚 東三 石 田 茂** 参事官 安武 惯一

食道樂

▽柴物は専門店へ△…

|| 「日本のでは、1995年 | 1995年 | 19

吉林省區劃改制に

早くも請願運動起る

圖們在住

八は 同門圏通)圏 月末日までの唇

四月下旬第二回募集

日本から満洲へは

#### 舊北鐵滿人從事員の 和與問題

疑心暗鬼完全に解消

チハル着 の人、シベリヤ戦役の功に依 選するに於て死去した、氏は山口縣 向會長

哈爾濱鐵路局の

目

青葉

おぼろ月

夜にホ

により四国の情勢も落付さ、 近き將来銀道の開通につれて 入承家族の数も相當多き事を 強趣されてゐるが、之に伴つ て見童の増加も必然で、業で て見っか増加も必然で、業で

13

服

頭痛

光明の道へ

オイシイオクワシ

記述 観相と易断 を名気領性野業

印

| 古井田通道 | 「大田 |

流れはためく鯉のぼり さくら日本! 男子の意氣をのせて……

行業のシーズン 俄然一大センセーション

レコード券進早

の人氣!!

白熱的こ

本洋行のみが試みらる 特 價 値 引

皆根御自由に御ゆつくり御は聰御撰曲下さい 目下四月新譜發賣中

置四九六〇





POLの宮野野石は「青春音楽

頭」の井染四郎と問題二、カフトはザンの復讐」のワイズはユラード下で左関扇」の大日方傳と高杉早苗、

活多摩川

映畵

新京での公演は全く初めてよ早くも在京音楽ファンの人類を沸かしてゐるが、氏は來る十九日サンフラの人類を沸かしてゐるが、氏は來る十九日サンフラ他界的提琴家エフレム、ジンパリスト氏は再度日本

春音

上京して来て、金香をせない、おどろいた重さんは

を追い返そ 記させると云 記させると云

時隨院入(前堂学公) 虽通係一東町室

少女募集

六オョリ

面

談

能谷久虎作品



メトロ社特作映書

ン(復讐篇)

た。 ので再び幸福な彼等の「故郷」 ので再び幸福な彼等の「故郷」

た電さんと金吾は野球部の震手、 を強でながら故郷へ落第の 手紙を書いた、電さんの親友 坂田の金吾は野球部の選手、 変動選手と女達ー金吾君も大 でもる金吾は野球部の会吾は野球部の親友 が、金吾は野球部の会計山村に 自分の勤めて居たPL落音である女性の多いのに領を状るのは、 も女性の多いのに領を採んだ。 その時突然金吾のおびさん達である女性の多いのに領を状んだ。 を書きると金吾が好きだった。 である女性の多いのに気を採んだ。 であるも一緒、山村の妹 が、金吾の人類をしたつて来 が、金吾の人類をしたつて来 が、金吾の人類をしたつて来 を書きる者。 のはこれならり1

ダ道専坂道道學 イ子務田子を ののの 文弟父小

来亡人 関本夫人 非行闘り費井夫人 中野かほる 中野かほる

御前様シリーズ第一回作

水湿つた趣きを貼するもの一が用意 第子の「女の感情

恒一とであるが、大物として 前後篇と伏見直江の「心の血 は大谷日出夫の「曠野の果」 新京キネマ 「曠野の 果」前後

新しても病菌を 等諸病に 腹及する

おで屋の客

めるべき所に毛

内科小児科 <del></del>
発線科



世本ノ

三九五番 強壯削と化粧品

発生映寫機新設 キネマ が 藤松正太郎 - 上映に資すべ



帝都

築えは毛 博。 ● 説明書無代進呈 田中野學博士削製の毛生え祭づき 創。製 の毛根にても のを護く

**勝五十銭、送料内地十二銭、東一品班の節は代金を称へミナイン館、五十銭、九十銭、一配六十銭、三配、** 東京市芝區田村町四 版書東京三八三四番 東京楽院 版書東京三八三四番 東京楽院 品施化 貨維洋和

取名イ必模領のンプランスとファンスとのシーンでは、いいのでは

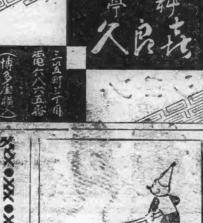
元賣發

















各地薬店デッ



小兒科醫 **富盤**听一丁目十二番地 散漫花 話 三八三九 肚南 院 我れ年ら氣があせる 安 こんな時に 春。洋服・オーバー類 東京 できるのです。 替ズボン各種あり を

本プロを提供してある是春密 十八日よりの三本は林長二郎 主演、衣笠貞之助作品「一本 力土俵人り」、農井質、高杉 早苗の「春江の結婚」、エト ナ映書五十鈴柱子主演の「黄

一行不行

太

太田

開

業

廣告

京の豫定である は今のところな

月中旬 來京 片剛我童らの一座 片剛我童らの一座

**上**嬢が 來京

來月公會堂で

上海

しからこの二年間の整弦通にして確

ららと期待さ いて更に一層 があつしり動







村都は立版かも知れぬが…… 村都は立版かも知れぬが 重の人が突き悲しみつるが震災の時は敷 が立つてるるが震災の時は敷 が立つてるるが震災の時は敷 が又とあらうかはかない人生 を悲しみ心から後等の上におそひかゝ を悲しみ心から後等の上におそひかゝ を悲しみ心から後等の上におそひかゝ を悲しみ心から後等の上におそひかゝ を悲しみ心から後等の上におそひかゝ を悲しみ心から後等の上におそびかゝ を悲しみ心から後等の上におそびかゝ をむった。 であらう人出新京神 はずれるであらう人出新京神 はずれるであらう人出新京神 はずれるであらう人出新京神 はずれるであらう人出新京神

東京から野は登々認んに降つてゐる。大学は明治神宮へ参拝した。現は登々認んに降つてゐる。 派行便り

雪を雲間から敷い太陽が服らと何れを見ても山又山്自な

る私達の目にはどこを見ても満洲の平原ばかり見馴れてる

**技先にと出て行く、** 

(1)

町一四九番地 町一四九番地 東京

目科業營 の係員即時登上 

鎔接機!: 御用命は

全蔣代理販賣條式福昌公司機械係

……品級高

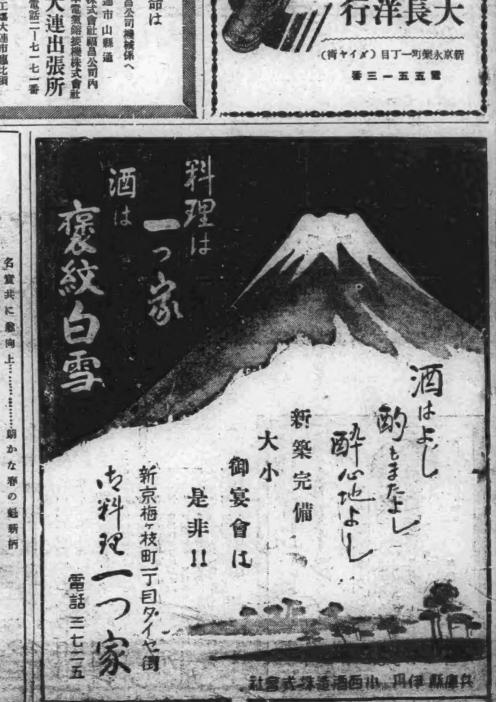
◆ をきにはでいめる。 ・ できにはでいめる。

電子四四日



新京學 新京圓 季夫平安通 八番地 **州宮** 大連市連鎖





新京高女

事が出来ないさら

さして行

も様々と九のる

かは頭痛治療の良き博士

ムの設備あり寝具大清潔御家族連の方便利益

宿

(御一泊八十錢)



ズ ガ 1 牛 皮 膚 病 切 しま

他の毒虫の 陰菌 害、顔の荒れ、吹出物 血疱、蚤、蚊、南京虫 汗疹、糖粃疹

全

國各

薬店にあり



世進星

**②透療法の真髄** 

パクテリヤ 当ずる

あらゆる方法を 動し微管捜査に置つた あらゆる方法を 動し微管捜査に置つた あらゆる方法を 動し微管捜査に置った

く機能に # 1 で見よらり を対法を 動し微管捜査に置った がは 報あり午後七時より全署員は

捕へて見せる〃

数日高刑事の仇敵

兇悪黑虎の最後

大屯警察署、自衛團の復讐

れ総に最 當大屯警察署よりは十九日別 一十七日午 査の長をゆるめなかつた新京 一十七日午 査の長をゆるめなかつた新京 一十七日午 一番の長をゆるめなかつた新京 一十七日午 一番の長をゆるめなかった新京

うなやつは初めてだ、事件 以来五日間、殺人事件以来 一週間だ、その間刑事難君 は一雘もしてゐないが不孝 司法係を十数年やつて大連司法係を十数年やつて大連の大きな事件は

看々に情報も蒐まる

列車延着頻々

の轉任

合せて

ż

面目一新

0

都キネマ

一十日より特別與行

シンプレックス据付

一、ブルドツグラ

生姜大ヶ月化、

御心器リノ方

風に止められ 一時間 半遅れ 十九日午後三時着玄濱県第二 北四時二十三分到着した原因 は風速驅大と牽引車輛の過多

加入者へ發送

話加人者名簿は十九日から優 送を開始したが毎日アイウェ 三日までに五千部の張遠し二十 三日までに五千部の張遠を終 る豫定であるなほ加入者以外 の者或は特別志望者には一部

記者團野球

柳家金語樓も出る 端結核豫防デー

新京は五月一、二兩日施

流

行

N

出ばが

を 本 見 (11×1911/5)

忠晴(三人加山〇)

て一番

本蓄音器

個式を行ふ事となったが、植 四山一本級附近で帝政記念植 単さ廿一日の日曜日をトレて 単の日曜日をトレて

市內販賣店

金泰洋行

平本洋行 新京百貨店宮本蓄

音器部(以上日本権通り)

最寄り販賣店にて御試聽の上何卒御買上げを願ひま子其他 優 秀 盤 豊 富

ンニヤ、マリキータ淡谷のカ子 CTKIIII RO さな喫茶店(タンゴ)中野 忠晴

逢を空 ふ行な

ギター小倉像 版 坂 虎 二郎〈二八二九九〉

**多松平晃** 

見(八八川)

地方事務所對配者團の教式野型で武田所養學校グラウンドで配者團先政の下に開始された配者團先政の下に開始された配者團先政の下に開始された配者團大路閉職六時、對四で配者團大路閉職六時、對四で配者團大路閉職六時、對四で記者團を招待といる。 (6) 野畑駒伊萩稻三松淵丸 (4) (4) (5) (6) (7) (8) 別丸

映畵宛らの捕物劇

た常時共に逮捕に向った新京 一元有志集合しこれが具体的打日萬刑事が罰老七に射殺され。は去る十二日帰係各方面と地大屯に於ける娘々祭について

具体条决る

官吏消費組合支部の

設置阻止方を陳情

二日目の商工會議所總會

運動方法に

に新轉機か

新京の表玄關

瞬前の車馬整理?

本のうち小合隆管内より置っき目下研究中で特にあの見まが場合では直ちに最初男の にとまつて客の楽降をやり、 本の自都圏の設計した現立が 苦しい格野をした襲車、洋事長の自都圏の設計した現立が 苦しい格野をした襲車、洋事長の自和圏の設計と表示といる。 株を通過器の交通整理方法に

が 苦しい格野をした馬車、洋事 されてある、その外自動車も なる自動車、馬車、洋車その他 でこれ等の整理のためには一 ない 大阪 では乗り降りせ では、大阪 では、 はいは、 はい はい はい では、 はいは、大阪 では、大阪 では、大阪 では、大阪 ではないは、大阪 ではいは、大阪 では、大阪 では、大阪 では、大阪 では、大阪 では、大阪 では、大阪 では、大阪

鞴鐵の獨身宿舍で

古ることにしてるるが吉澤多 に集會中の石崎 本家商店協會では十九日午後 新京商工青年段本 一時から商工貴議所において 日午前十時から報 を協議したが常見の握る き消費組合問題の ところなく、吉澤参事官の職 したが、間古會 ところなとにしてるるが吉澤参

大阪を 漫画

賄料一齊値上げ

請負人の悲鳴は尤もださ

近く實現されやう

本社後を上ケボ

**湘觀櫻會** 

八九日は絶好の満開

八氣沸騰の

見どろで二十八、九日、日曜 ・浦の振ら後一週間位が丁麦

本ので乗る人 ので乗る人

らず素張らしい**純青をなす** のと期待されてるる

六對六で引分け 滿國對立教

の折腰側は他れざれにして強硬度

全議各地代表に面會して加速を見ず、これまで平和的解決手段を見ず、これまで平和的解決を見ず、

見京 店货百?

目動車運轉手及助手募集

相當ノ固定給ヲ給シ新京ヨリ勤務地迄

新京羽衣町一丁目 新京支店



題さんを電かの美しい

高級婦人服



一、同 條件 資格 選轉手、及助手

人タク

赤木洋行(豆笠町)好音堂(火和酒り) 個序不同日信洋行(東一條道り) 久水洋行 (梅々枝町) 根序不同

森洋 行〈中央通り〉

コロムビア 新 譜發賣 ド傑作揃 W

作用は関い100番

シボレー 三四年 トラツクフオード 三二年 トラツク 賣貨物 曜町三丁目八香地 電大九〇 吉源精米所內

自

子の別にも聞って、

「どうぞ、 権子は養の手許に引取

兒

んで機関した。

「それでは概子にほんのお卵だけ ですが、壁ばかりの財産と、売販 が整整上げます。間の「寒」もで す、髪取つて下さい」

||味覺で立つ||

鞭を押つて楽た。

は、奥から小さな絵

●鰻かば機ト丼●

んで行って最野した。

(B

子とフランタは、異常な

~言つて臭れた。私だ

しかし、最都合、さらした事は書って、お前を難したしないのだ。

作歌は、お話に表内されてフラ

を はな では 人って 皆たので、

で、フランク機に軽敵かしをしたいと称じます」

軟派大献

・フランタは、存ながらに聞いて



と言った。

ファンタは機能もなく、 さいでが観光 遊びに出て行く り、逝を欠上のお裾飾りもし、ま 動いでが観光 遊びに出て行く り、逝を欠上のお裾飾りもし、ま と、お眺の髪を膨めて小が順洋酸 た 前の膨水酸も大きくなってあ と、お眺の髪を膨めて小が順洋酸 た 前の膨水酸も大きくなってあ と、お眺の髪を膨めて小が順洋酸 た 前の膨水酸も大きくなってあ でに帰の脚でに続ることも出来までに帰の脚でに続ることも出来ま

(製造物)

意

散

| (全元、仲間間屋小変店/平り展集の (中) | (大田) | (大

からころでは風がの方はハガキで申込みだだがころくでは風風がの方はハガキで申込みがくるが、東京市最高の所引きなく場合で、中心の方はハガキで申込みがくるが、中心のできる場合では、中心のできる場合では、中心のできる場合では、中心のできる場合では、中心のできる場合では、中心のできる場合では、中心のできる場合では、中心のできる場合では、中心のできる場合では、中心のできる場合では、中心のできる。 の東京場場のの東京が 東京市施野川區田端新町一丁目美松是 文 學 章 心會調查室 大中空場水都米三銭三寸! 村家県水都米三銭二枚對 中空場水都米三銭二枚對 中空場水都米三銭二枚對 ガ み り 割 真 機 期 新 条 特 許 の 11111 で磨かなければなりません。 曲の美を損ふばかりでなく、生命盗 防ぐには、毎日飲からず歯の関りま も左右する恐ろしいものです。之を は、このムシ歯を 獅子牙膏。獅子牙粉。漩淵獅子 效果大なるもので ムシ歯は

香味がよく かっ 後口がサツパリする 歯。 粉品 は 散。 カジ 5

林小魚株舗本磨盛ン